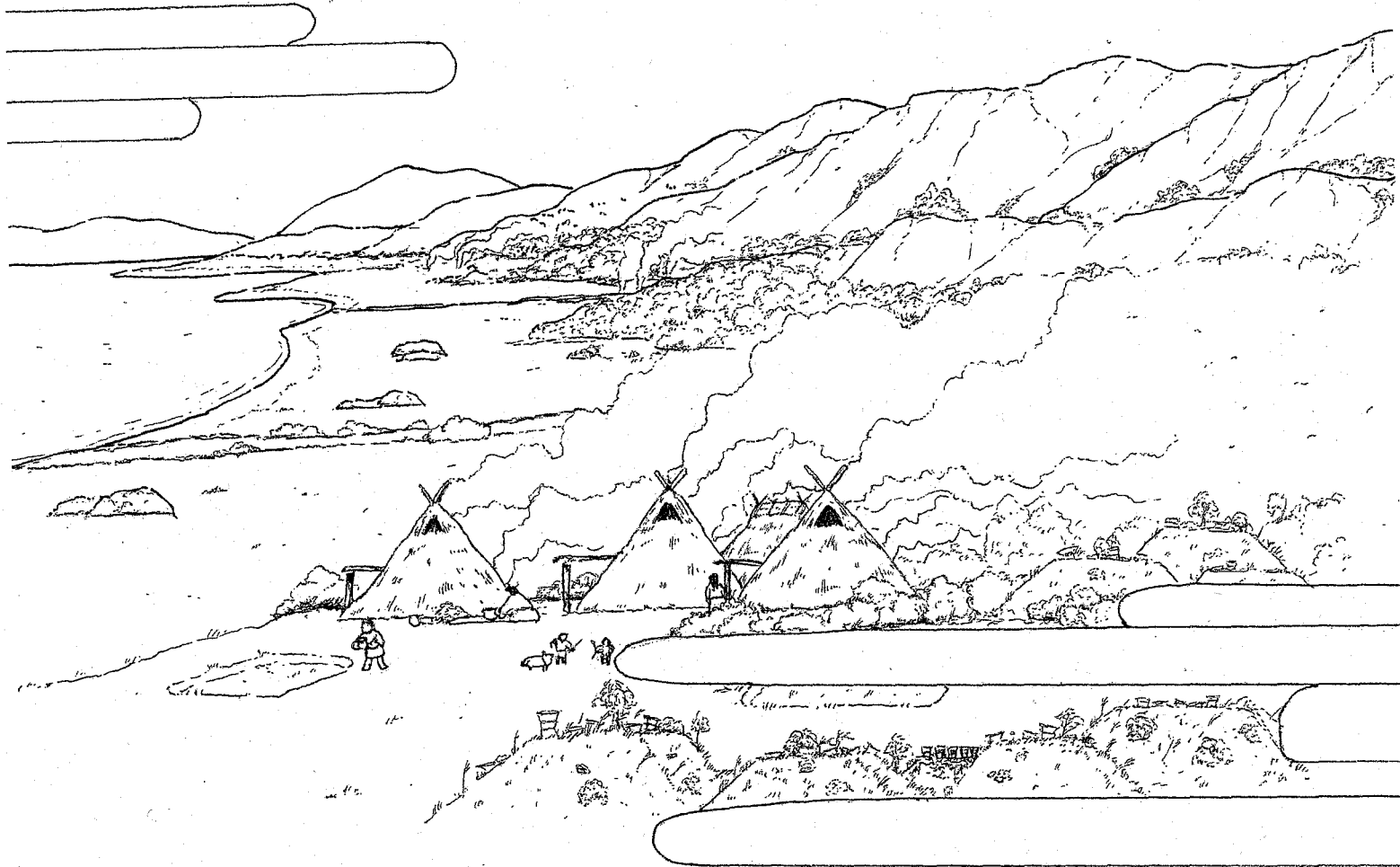


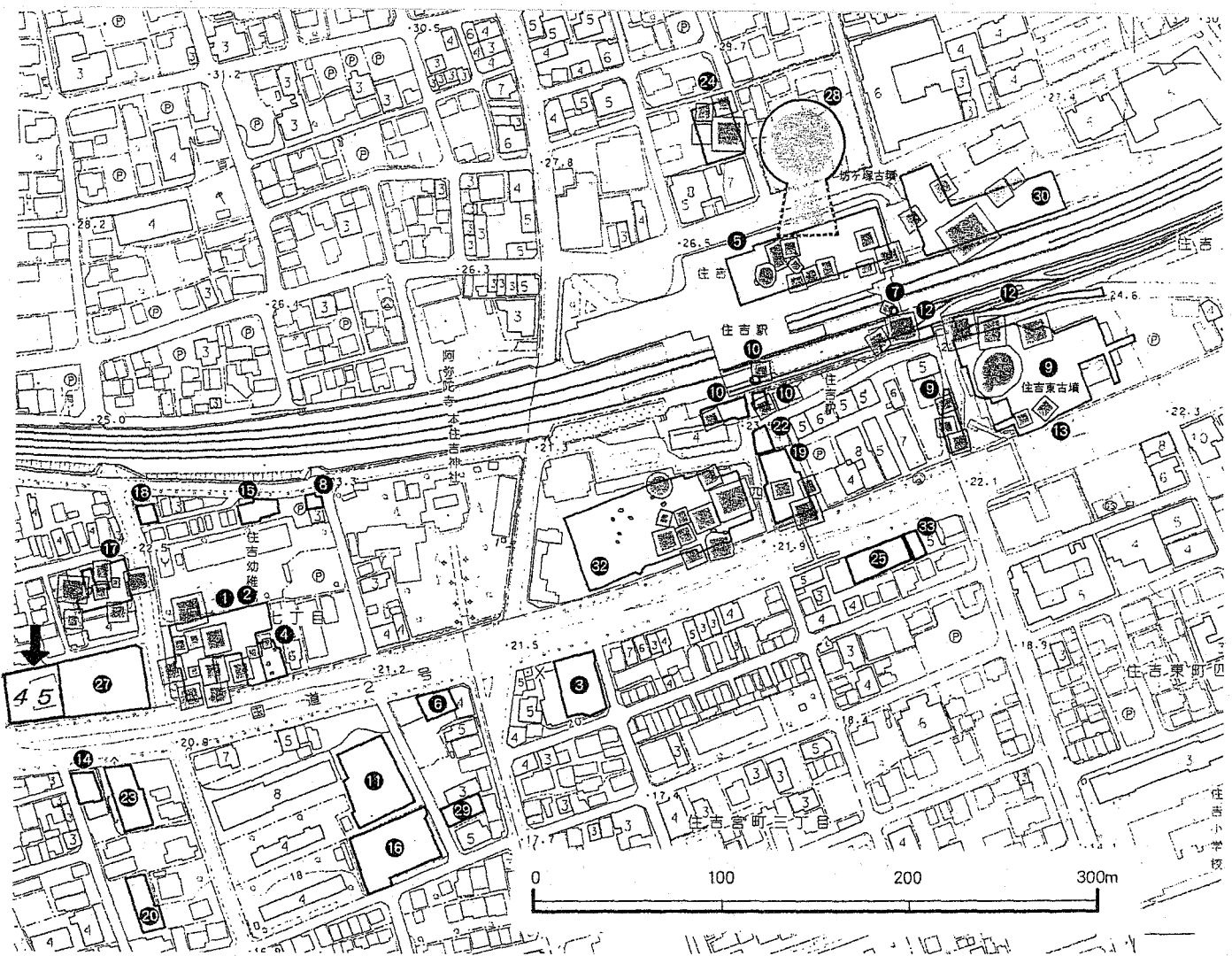
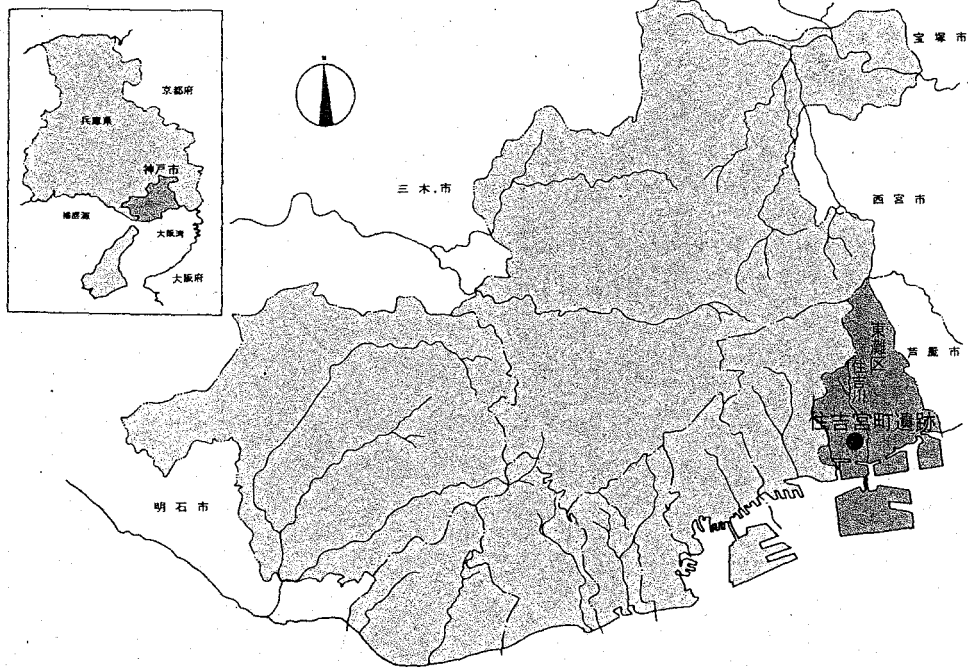
住吉宮町遺跡

現地説明会資料



2008年9月13日

神戸市教育委員会



住吉宮町遺跡第45次調査地位置図

今回の発掘調査は、事業主である大和システム株式会社のご協力を得ました。

はじめに

住吉宮町遺跡は、昭和60年にJR住吉駅の南西で、共同住宅建設に伴い発見された遺跡です。大小さまざまな調査を重ね今回の調査が45回目の調査となります。

住吉宮町遺跡は、東西約800m・南北約600mの範囲に国道2号線沿いの東西にひろがる遺跡です。六甲山から流れる石屋川と住吉川により形成された標高20m前後の複合扇状地上に位置し、弥生時代から中世におよぶ複合遺跡です。

住吉宮町遺跡の特徴として昭和60年の第1次調査や駅周辺の再開発事業などで発見された古墳群があげられます。これまでに70基を超える古墳が検出されています。密集して築造された古墳群は、まもなく洪水砂によって地上に痕跡を残すことなく埋もれてしまいました。

この他に弥生時代の周溝墓（しゅうこうぼ）や竪穴住居址（たてあなじゅうきょし）なども発見されています。また古墳群と相前後する時代の竪穴住居址やさらに新しい時代では、奈良時代の掘立柱建物（ほったてばしらたても）や井戸なども発見されています。

周辺には、北東に隣接して弥生時代から中世にかけての集落址である郡家（ぐんげ）遺跡、南には阪神電鉄住吉駅の近くの東求女塚古墳（ひがしもとめづかこふん）などが知られています。

調査の概要

調査は、二つの地区（西側調査区Ⅰ区約300㎡・東側調査区Ⅱ区約130㎡）に分けて行っています。古墳時代から奈良時代にかけての竪穴住居址9棟や溝状遺構、落ち込み状遺構、土壇（どこう）、柱穴（ちゅうけつ）などがみつかりました。主な遺構については次の一覧表のとおりです。

主要検出遺構一覧表

	遺構名	形状	規模	主な出土遺物など	時期
Ⅰ区	竪穴住居址2	方形	1辺約4.2m	土錘 カマド	古墳時代後期末～飛鳥時代
	竪穴住居址3	方形	東西約2.2m×南北約2.6m以上		奈良時代
	竪穴住居址4	方形	東西約1.3m以上×南北約1.2m以上		？
	竪穴住居址5	方形	東西約5.9m×南北約5.7m	砥石・飯蛸壺 カマド	飛鳥時代
	竪穴住居址6	方形	東西約5.5m×南北約5.3m	鉄器・刀子・土錘 カマド	？
	竪穴住居址7	方形	東西1辺約3.3m		古墳時代後期末～飛鳥時代
	竪穴住居址8	方形	東西1辺約2.0m以上		古墳時代後期末～飛鳥時代
	竪穴住居址9	方形	東西1辺約3.7m		飛鳥時代
	落ち込み状遺構1	不定形	東西約5.5m×南北約4.0m	砥石・土錘	奈良時代
	落ち込み状遺構2	方形	東西約1.8m×南北約2.0m	土錘	飛鳥時代
Ⅱ区	竪穴住居址1	方形	1辺約4.2m		古墳時代後期末

まとめ

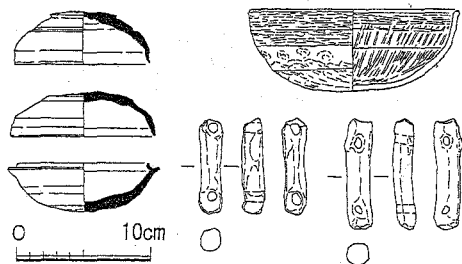
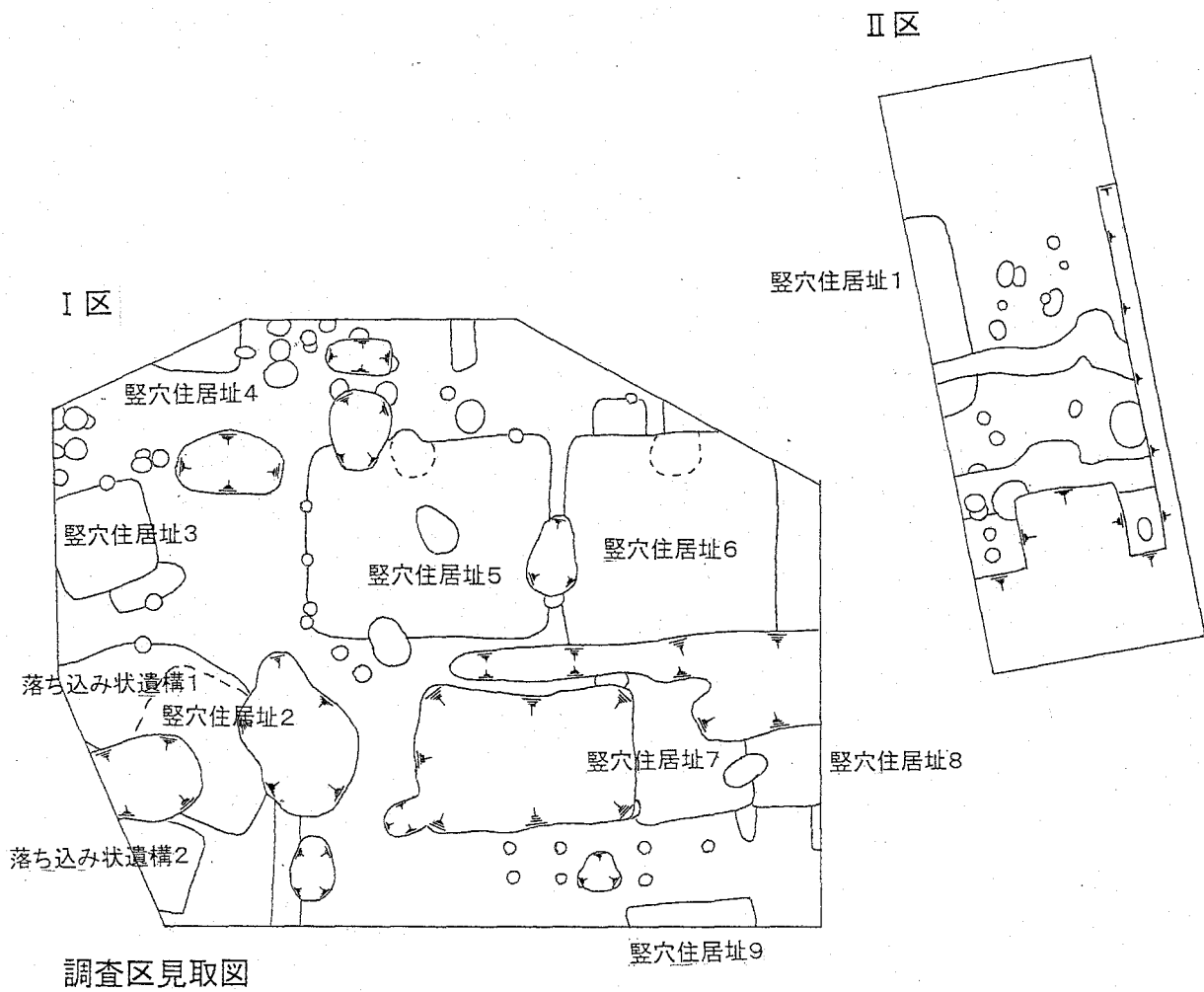
現在、調査は継続中ですが、古墳時代後期から飛鳥時代の竪穴住居址が9棟確認されました。住吉宮町遺跡を特徴づける古墳群より新しい時期の集落址です。

はじめにのべた古墳群を埋めた洪水砂（古墳時代中期や古墳時代後期）など周辺のこれまでの調査成果から、幾度にも及ぶ洪水があったことがわかってきています。このように住吉宮町遺跡は、洪水の被害を受けながらも繰り返し住居を築き集落を営んだようです。

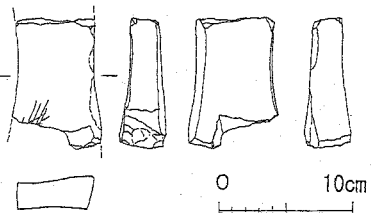
飛鳥時代の竪穴住居址の調査例は、中央区の二宮（にのみや）遺跡、北区の勝雄（かつお）遺跡などわずかで希少な調査例です。多数の柱穴は、掘立柱建物として考えられるものもあります。また今回の調査地の北東での調査（第17次）でも同様の建物址が見つかっており、その関連も検討しなければなりません。

土錘（どすい）や飯蛸壺（いいたこつぼ）など漁労具（ぎょろうぐ）の出土は、当時は現在より海岸線が近く、日常的に漁労に関わった生活をしてきたこともわかります。

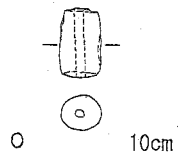
さらに今回の遺構面の下層には、古墳時代中期以降の遺跡が存在することが判明しており、今後引き続き調査を行なう予定です。



落ち込み状遺構 2

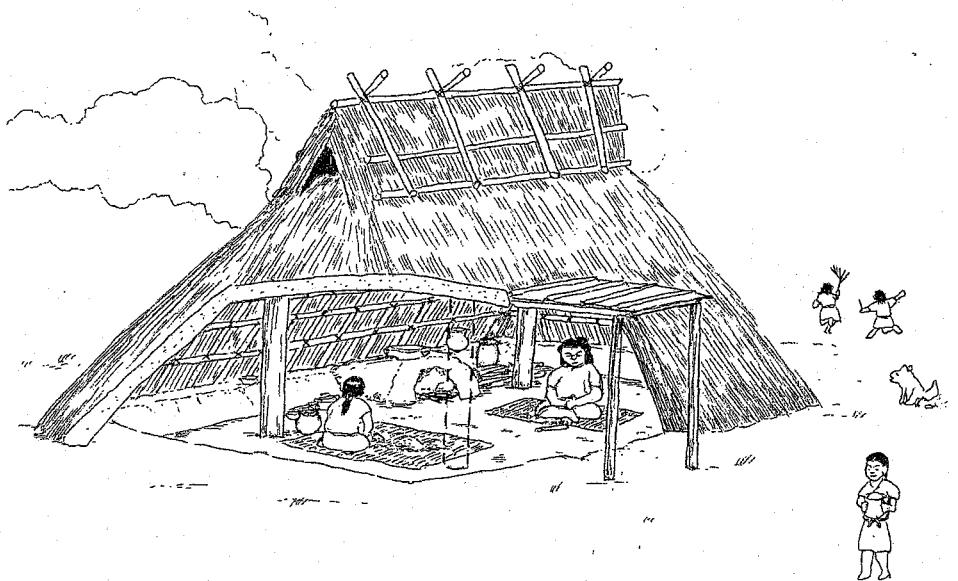


落ち込み状遺構 1

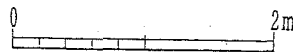
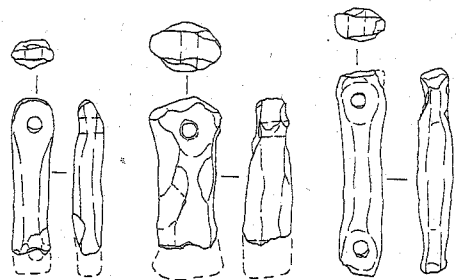
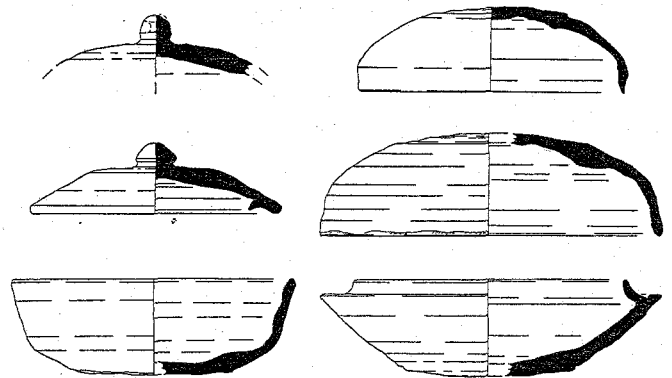
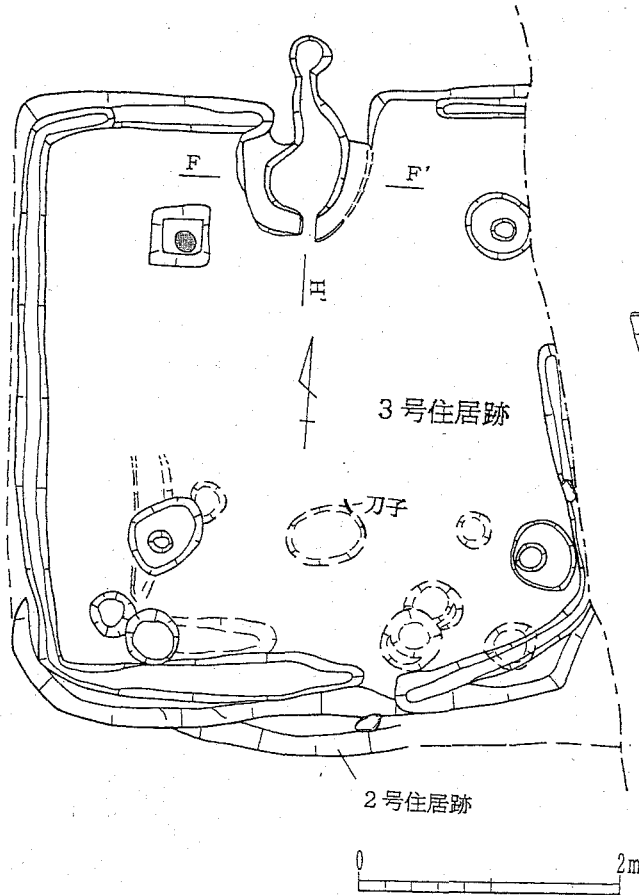
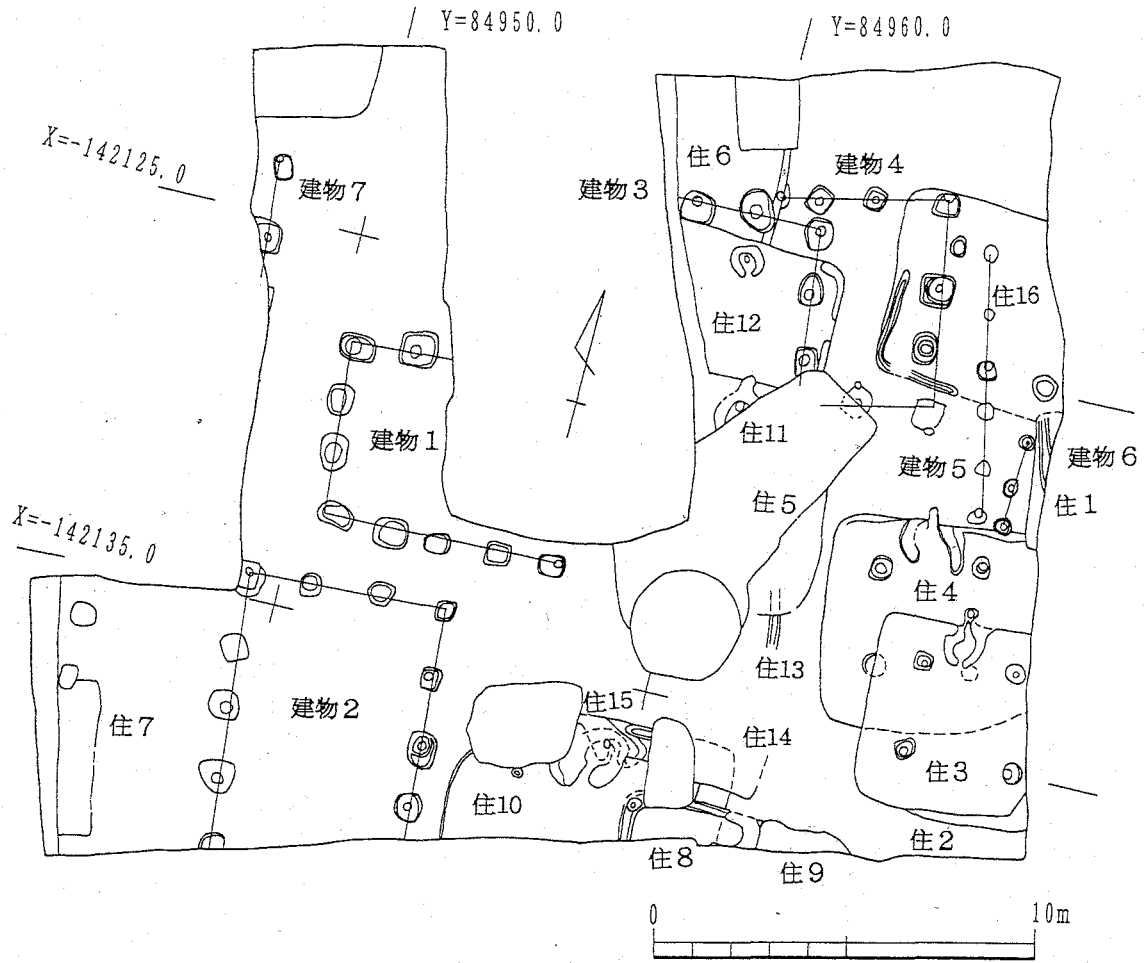


包含層

出土遺物実測図

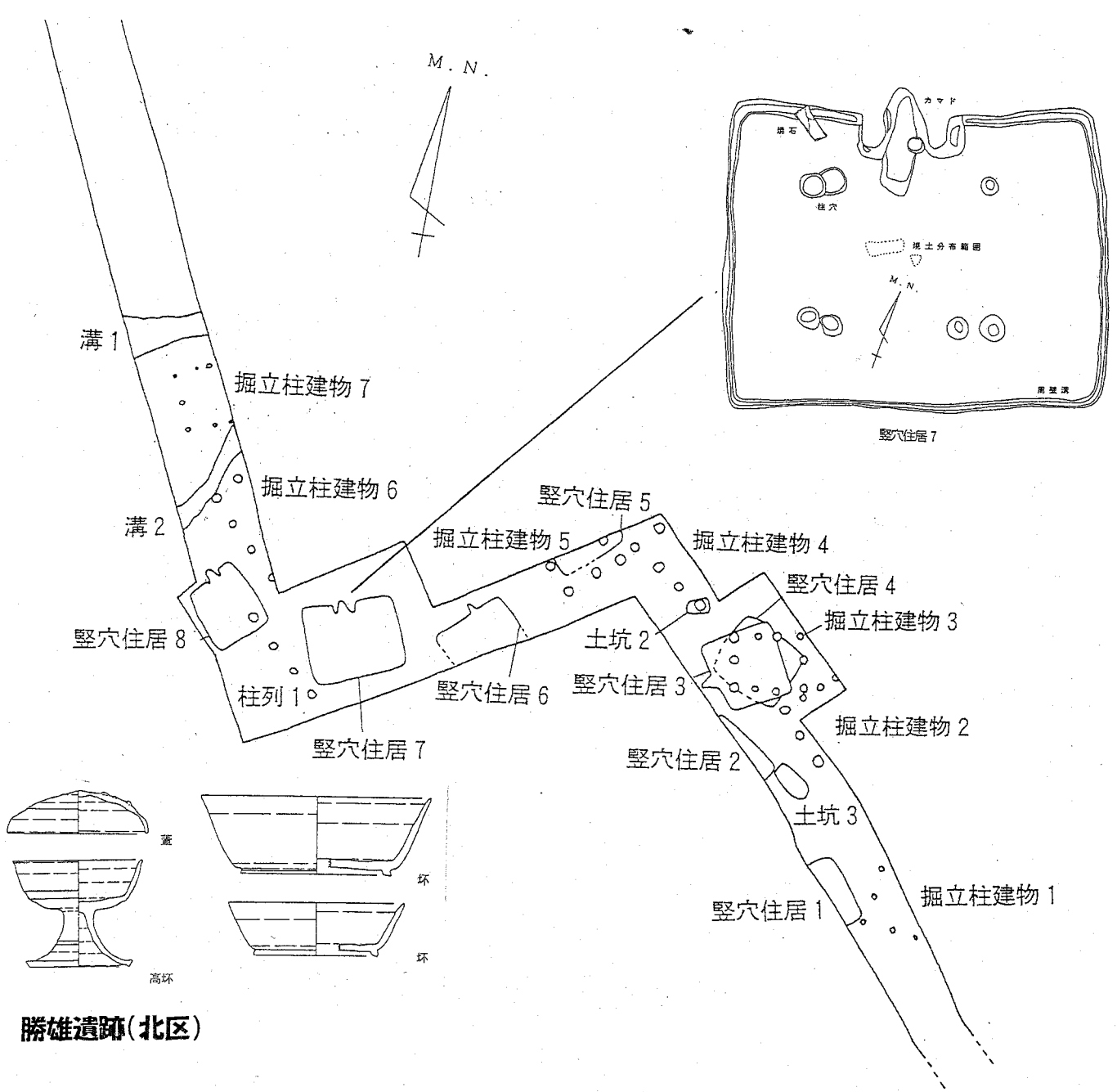


堅穴住居想像図



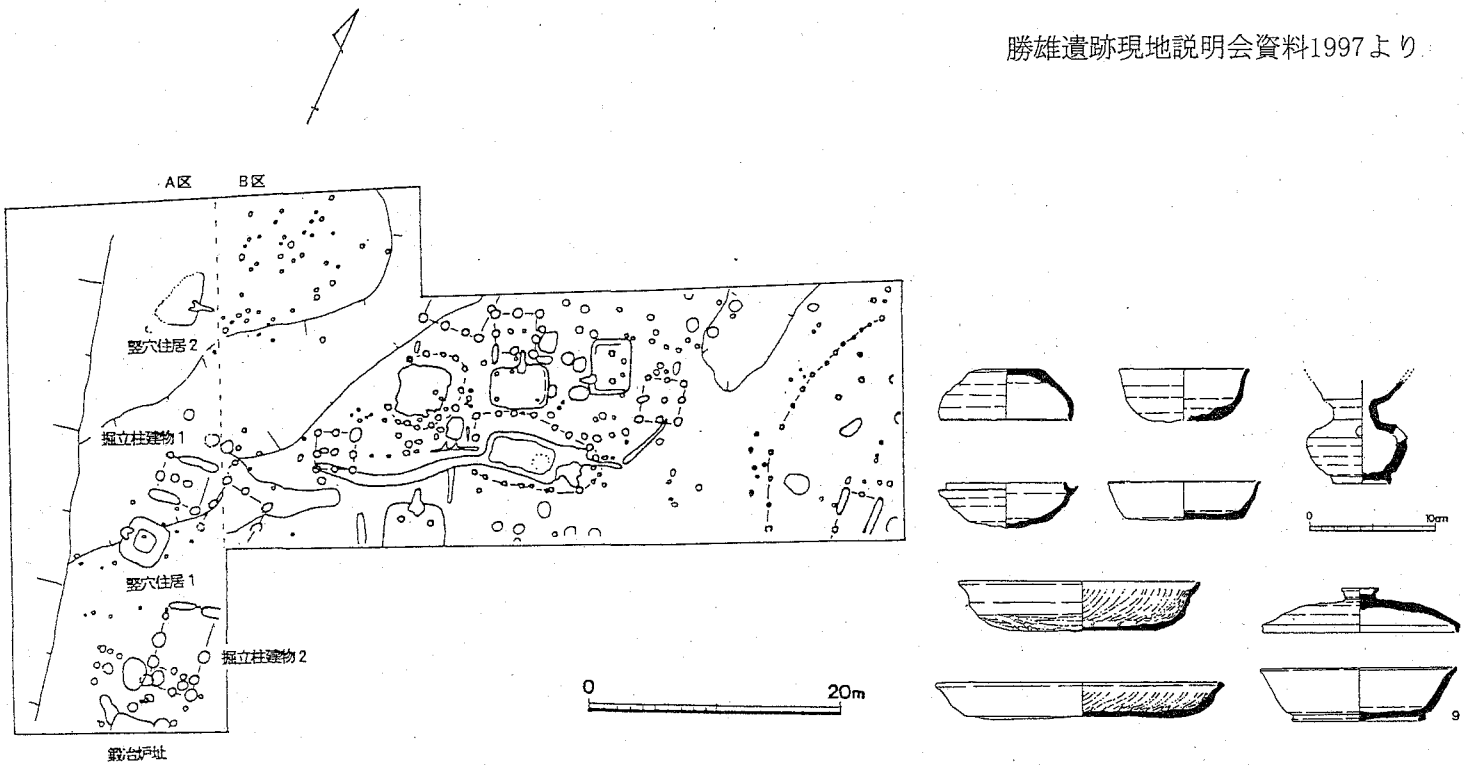
住吉宮町遺跡(第17次調査)

住吉宮町遺跡(第17次・第18次調査) 1989より



勝雄遺跡(北区)

勝雄遺跡現地説明会資料1997より



二宮遺跡(中央区)

二宮遺跡現地説明会資料1999より